

# 青森県

- 社会貢献活動拠出額……………5,984,000円
- 社会貢献活動拠出件数……………121件

- 総人口……………1,436,628人  
男性……………678,989人  
女性……………757,639人
  - 人口密度(1Km<sup>2</sup>当たり)……………150人
  - 世帯数……………510,513世帯
- ※総務省国勢調査資料より(17年10月)



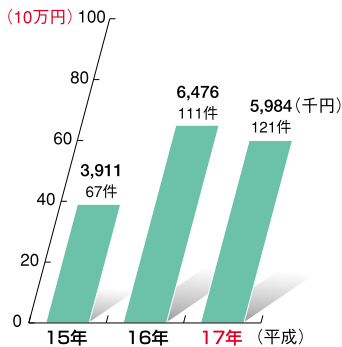
青森県遊技業協同組合  
連合会  
会長  
大西康弘氏

## 青森県遊技業協同組合連合会が地域社会の一翼を。

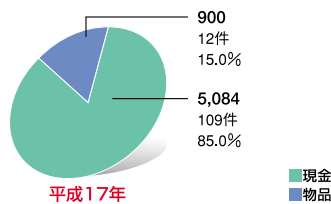
地域社会の「安全、安心、まちづくり」への取り組み。

青森県遊連が過去から地域の一員として取り組んでいる地域安全活動(青少年健全育成活動等)、暴力追放活動、交通安全活動、乳幼児の車内放置防止活動等に対して地域社会の一翼として継続して取り組んでいきます。

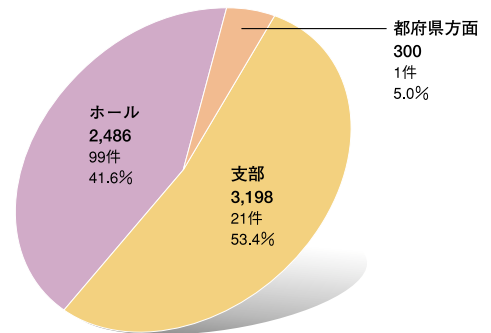
■ 年別 拠出額と拠出件数



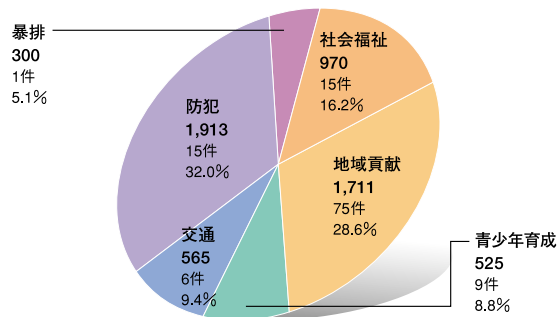
■ 平成17年 現金・物品の割合 (単位:千円)



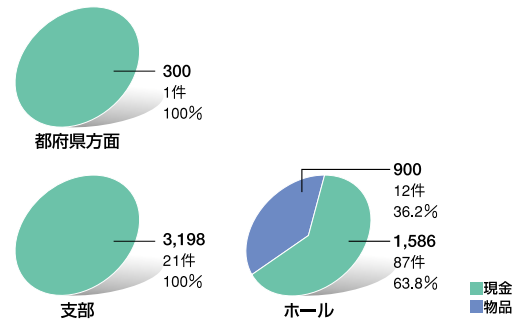
■ 平成17年 拠出元別 拠出額と割合 (単位:千円)



■ 平成17年 分野別 拠出額と割合 (単位:千円)



■ 平成17年 拠出元別 現金・物品の割合 (単位:千円)



### ●各地区防犯協力会等への活動資金の寄贈

県内20地区防犯協会、少年補導協力員協会等へ地域安全活動、青少年健全育成活動資金として寄贈

- 幼稚園児、小学生等の安全対策への活動の支援
- 暴力排除活動への参画、及び活動資金の支援
- 地域文化活動への協賛金及び交通安全活動への参加
- 社会福祉活動の一環としてお菓子の提供

## 都道府県データ

# 岩手県

- 社会貢献活動拠出額……………31,358,749円
- 社会貢献活動拠出件数……………398件

- 総人口……………1,385,037人
  - 男性……………663,510人
  - 女性……………721,527人
  - 人口密度(1Km<sup>2</sup>当たり)……………91人
  - 世帯数……………483,911世帯
- ※総務省国勢調査資料より(17年10月)

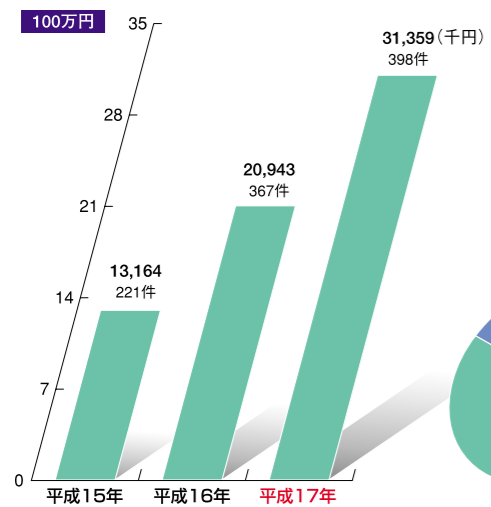


岩手県遊技業協同組合  
理事長  
小林崇氏

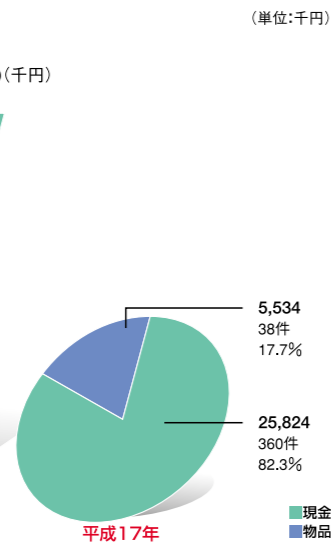
### 地域とともにある遊技業界を目指して。

当組合は、従来から「地域との共生」を合言葉に「安全で安心できる街づくり」に協力するため、市町村、地区町内会をはじめ社会福祉・防犯や交通安全・暴力団追放・犯罪被害者支援・青少年育成などの機関・団体の事業や活動を積極的に支援しています。

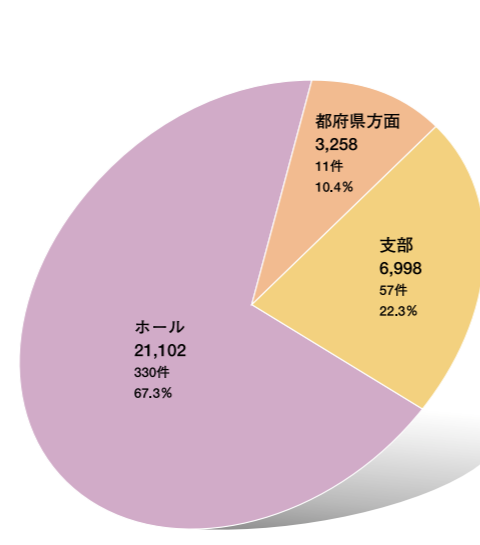
### ■ 年別 拠出額と拠出件数



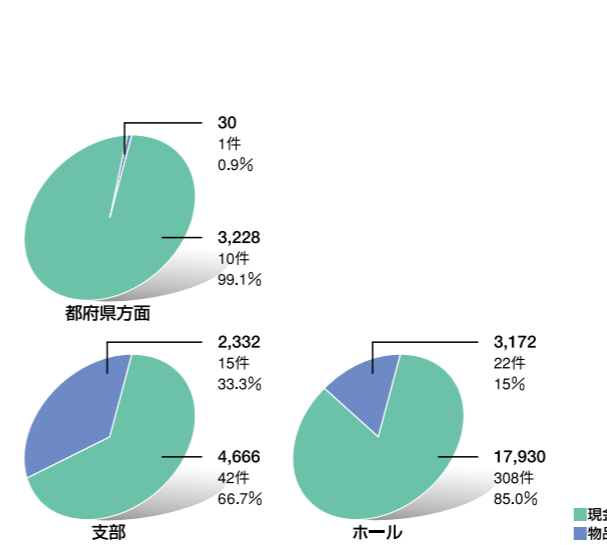
### ■ 平成17年 現金・物品の割合



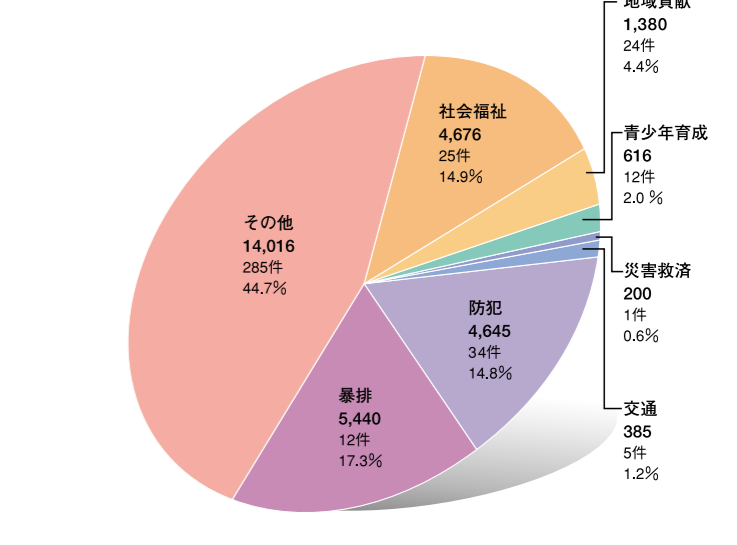
### ■ 平成17年 拠出元別 拠出額と割合 (単位:千円)



### ■ 平成17年 拠出元別 現金・物品の割合 (単位:千円)



### ■ 平成17年 分野別 拠出額と割合 (単位:千円)



### ●「いわてパチンコ・パチスロカーニバル」の開催

県遊技業協同組合では3回目の「いわてパチンコ・パチスロカーニバル」を、大盛況で終え、拠出金186万3,000円を県社会福祉協議会、暴力団追放県民会議等に贈呈、またチャリティーゴルフ大会の益金をいわて被害者支援センターに寄付。



第3回いわてパチンコ・パチスロカーニバル開催ポスター

### ●小学校や幼稚園の子どもたちに防犯ブザー、地区にセンサーライトを贈呈

組合員の(株)アキヤマが、子どもの安全対策として二戸広域5市町村の全小学校と1幼稚園の園児たちに、北上組合では市内小学校に1千個の防犯ブザー、また傘下紫波組合では防犯センサーライト60基延べ台数220基を贈呈。



防犯ブザー贈呈式

### ●事故防止に向けたパトロール用ベストとチラシ2万部を製作配布

岩手県遊技業協同組合傘下の盛岡遊技業組合が、駐車場内での事故防止(幼児・子どもの熱中症など)を最重点としてパトロール時着用の防犯ベストと自転車事故の抑止に向けたチラシを製作配布した。



青色回転灯贈呈式

### ●「安全で安心できる街づくり」活動に対する「青色回転灯」を13団体に20組贈呈

- 盛岡市南大通防犯防災安全部に横断幕を贈呈
- 岩手県社会福祉協議会などに計186万円を贈呈
- シルバーキャンペーン事業として盛岡市内老人施設にカラオケセット、マッサージ機を贈呈(延べ25台・6機)
- 「チャリティーゴルフ大会」を開催し益金を犯罪被害者支援センターに寄付

### ●児童養護施設の子どもたちをプロ野球公式戦に招待

傘下の一関地区遊技場組合と同青年部会が毎年数回の交流を図っている児童養護施設「藤の園」の子どもたちをプロ野球公式戦に招待した。また地域の共生を目指し、一関市の夏祭りにも参加した。



児童養護施設「藤の園」園児との記念撮影 野球観戦模様

### ●傘下2青年部が児童養護施設をクリスマス慰問

平成17年(2005年)のクリスマスに地域社会貢献活動の一環として、岩手県遊技業協同組合青年部会が児童養護施設「みちのくみどり学園」を、一関地区組合青年部が児童養護施設「藤の園」の子どもたちを慰問した。



慰問に訪れたサンタクロース

### ●飲料品への年賀シール貼りを知的障害者授産施設などへ依頼

障害者福祉施設等への社会活動支援を目的として、岩手県内のヤクルト販社4社の協賛による飲料品への年賀シール貼付の作業を、知的障害者授産施設「とばせ園」など4施設に依頼した。

### ●2町に「防犯センサーライト」を寄贈

- (株)ヤクルト協賛の「お年賀」シール貼り付けによる知的障害者授産施設に謝礼
- 岩遊協青年部会事業としての「献血キャンペーン」活動を実施
- 暴力団追放岩手県民大会に参加

# 都道府県データ

## 宮城県

- 社会貢献活動拠出額……………15,495,020円
- 社会貢献活動拠出件数……………129件

- 総人口……………2,359,991人  
男性……………1,148,928人  
女性……………1,211,063人
  - 人口密度(1Km<sup>2</sup>あたり)……………324人
  - 世帯数……………864,738世帯
- ※総務省国勢調査資料より(17年10月)



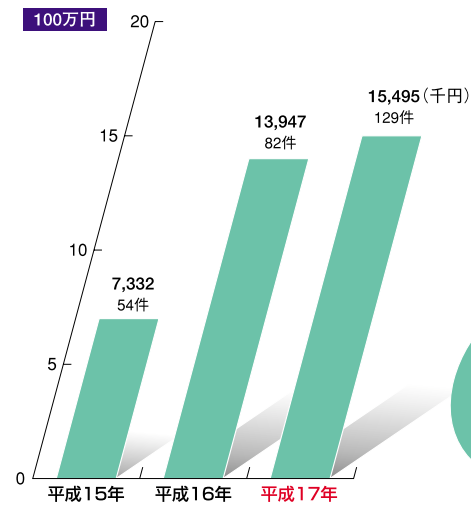
宮城県遊技業協同組合  
理事長  
小山重道氏

### 健全な秩序ある業界の構築。

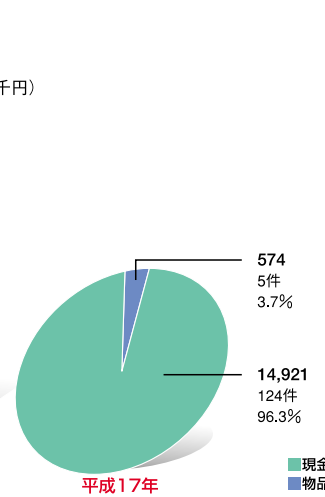
協同組合の理念である友愛の精神と共存共栄の実現。

- ①不正機のない誰もが安心して遊べるホールづくり
- ②小遣い程度で安く長く楽しめる遊技機の導入とPR
- ③地域社会との共生、社会貢献活動等による業界への信頼の向上
- ④地域経済発展への寄与

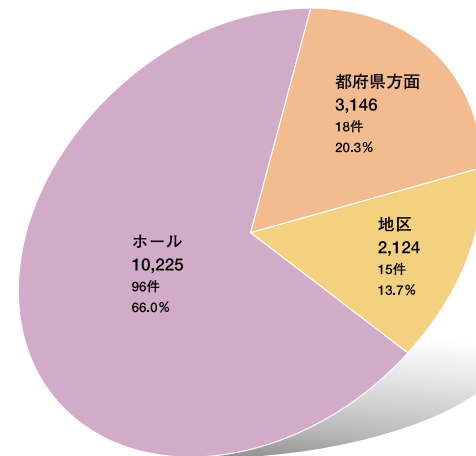
■ 年別 拠出額と拠出件数



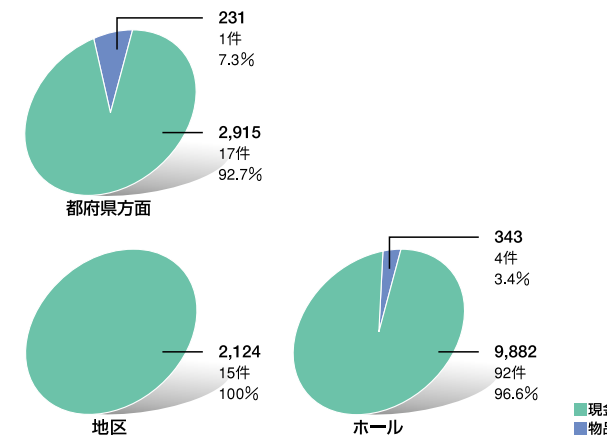
■ 平成17年 現金・物品の割合 (単位:千円)



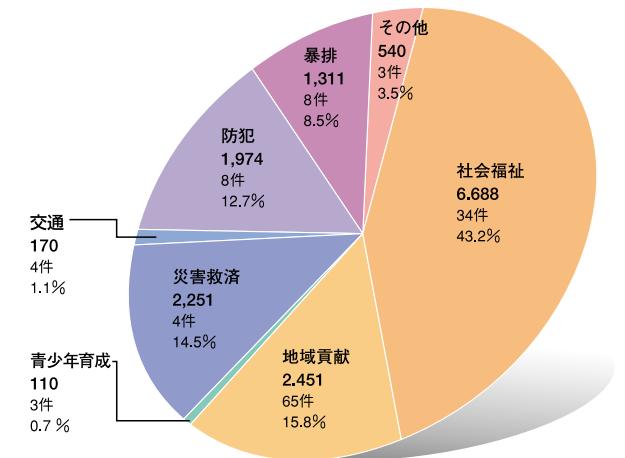
■ 平成17年 拠出元別 拠出額と割合 (単位:千円)



■ 平成17年 拠出元別 現金・物品の割合 (単位:千円)



■ 平成17年 分野別 拠出額と割合 (単位:千円)



### ●年賀シール貼り付け作業を障害者授産施設に依頼

年賀シールの貼り付け作業を障害者授産施設3施設に依頼した。またヤクルトよりこの貼付手数料を含めた特別協賛を受け、これに組合からも若干の上乗せをした上で各施設に贈呈した。



年賀シール貼り付け作業風景 施設代表者等への贈呈式

### ●年末暴力追放街頭キャンペーン用品の寄贈と同キャンペーンへの参加

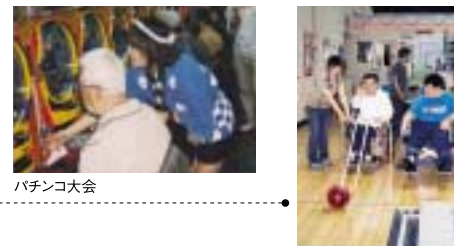
暴力団追放宮城県民会議主催で行われた「年末暴力追放街頭キャンペーン」のスローガンを印刷したティッシュを寄贈するとともに、組合員が仙台市内の繁華街で行われた同キャンペーンに参加した。



女性による呼びかけ 街頭キャンペーン

### ●パチンコ大会などを開催して老人ホーム入所者や地域の高齢者を慰労

石巻、古川地区をはじめ地区組合傘下のホールが各々主催して、老人ホームおよび障害者授産施設の入所者や地域の高齢者を招待して、パチンコ大会、ボウリング大会およびゲートボール大会を開催して慰労した。



パチンコ大会 ボウリング大会

- 子供事故防止と車上荒らしへの注意喚起ポスターを作成配布
- 暴力団追放宣言ポスターを作成配布
- 犯罪被害者支援団体への継続寄付で宮城県警本部長より感謝状
- ホール経営法人のグループホールによる献血の実施
- 全国地域安全運動に協賛し寄付
- 宮城県防犯協会連合会、暴力団追放県民会議等に寄付



子供事故防止ポスター

### ●仙台七夕まつりや各地域の夏祭り等に協賛金を寄付

仙台七夕まつり・光のページェントをはじめ各地域の夏祭りなどに、県組合、地区組合および各ホール等が地域貢献活動の一環としてそれぞれ協賛金を寄付、一部のホールでは駐車場を無料開放した。



仙台七夕まつり風景 冬の風物詩「光のページェント」

### ●盲導犬育成のための募金活動

パチンコホール経営の法人がグループの全ホールに募金箱を設置して、来店客から募金を募り、日本盲導犬協会に約400万円を寄付したほか、仙台中央地区組合および他のホールでも継続的に支援を行っている。



ポスターとメダル等募金箱 カウンターの募金箱

### ●パラリンピック日本選手団支援のための募金活動

トリノパラリンピック競技大会に出場する日本選手団を支援するため、各組合員ホールのカウンターに募金箱を設置して募金を募り、日本パラリンピック支援機構に寄付した。



ホールに掲示されたポスター

カウンターの募金箱

- 地域環境浄化活動支援として国分町地区環境浄化協議会に寄付
- 動物愛護活動支援として動物愛護活動ボランティア団体に寄付
- 日本ユニセフに賛助金として寄付
- 新潟県中越地震の復興支援として義援金を寄付
- スマトラ沖地震の復興支援として義援金を寄付
- 育英資金として気仙沼育英会に寄付

# 都道府県データ

## 秋田県

- 社会貢献活動拠出額 ..... 5,310,232円
- 社会貢献活動拠出件数 ..... 91件

- 総人口 ..... 1,145,471人
  - 男性 ..... 540,530人
  - 女性 ..... 604,941人
  - 人口密度(1Km<sup>2</sup>当たり) ..... 99人
  - 世帯数 ..... 393,039世帯
- ※総務省国勢調査資料より(17年10月)

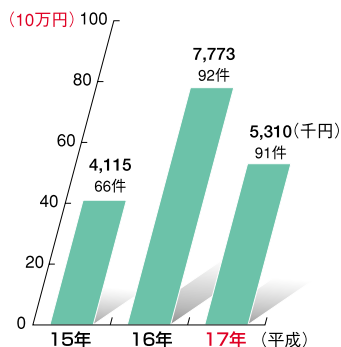


秋田県遊技業協同組合理事長  
新井昌吉氏

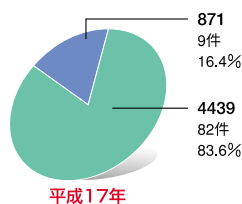
### 小さな社会貢献に大きな意義。

秋田県遊協が今年初の試みとして、チャリティゴルフコンペを開催、参加者全員の支援をいただき、活動資金に窮しているという「秋田県被害者支援センター」に対して支援金を贈呈。支援は多額ではありませんでしたが、地域の安全・安心を願う地元一業界としての社会的責任を果たし、今後も継続して実施することを肝に命じました。

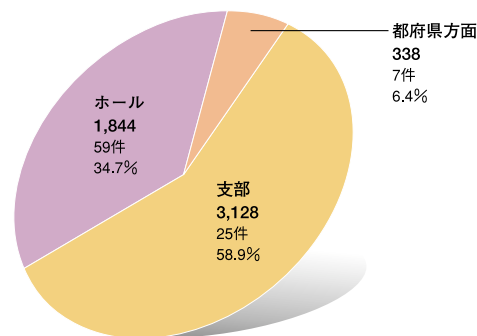
■ 年別 拠出額と拠出件数



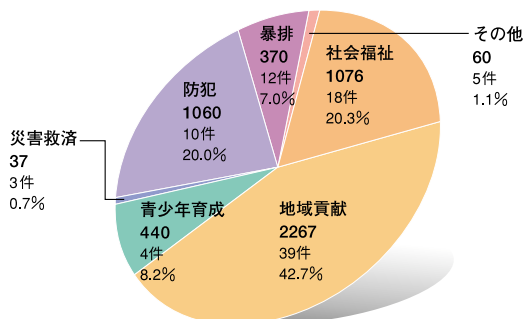
■ 平成17年 現金・物品の割合 (単位:千円)



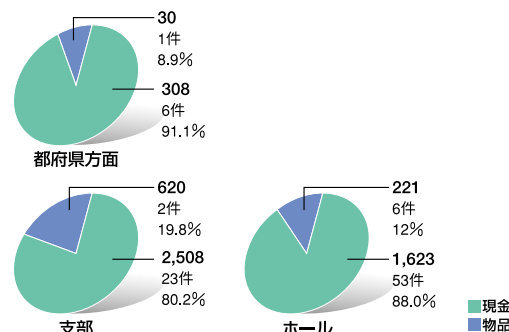
■ 平成17年 拠出元別 拠出額と割合 (単位:千円)



■ 平成17年 分野別 拠出額と割合 (単位:千円)



■ 平成17年 拠出元別 現金・物品の割合 (単位:千円)



### ●新潟県中越地震の復興支援として義援金100万円を寄付

新潟県中越地震の復興支援として義援金100万円寄付を決め、秋田魁新報社を訪問し同社鈴木取締役役に手渡した。あわせて平成16年(2004年)11月2日開催のチャリティゴルフ大会の余剰金12万6,000円も寄付した。

※チャリティゴルフによる第2回は、平17.10.3秋田県社会福祉協議会へ車椅子20台寄贈



新潟中越地震被災者への義援金を寄付 チャリティ親睦ゴルフ大会の収益を寄付

### ●(社)秋田県被害者支援センターに30万円寄贈

### ●暴力追放功労団体として全国暴力追放運動中央大会で表彰

### ●(株)ヤクルトと県遊協との協賛事業「ヤクルトお年賀イベント」で

社会福祉施設(大館・秋田・横手の3施設)への社会貢献活動実施

# 山形県

- 社会貢献活動拠出額……………13,208,324円
- 社会貢献活動拠出件数……………42件

- 総人口……………1,216,116人
  - 男性……………584,946人
  - 女性……………631,170人
  - 人口密度(1Km<sup>2</sup>当たり)……………130人
  - 世帯数……………386,840世帯
- ※総務省国勢調査資料より(17年10月)

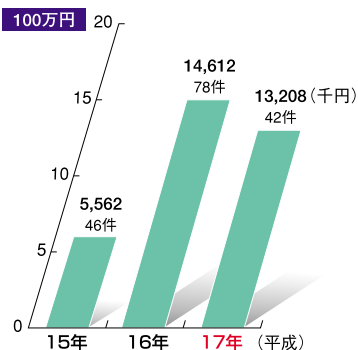


山形県遊技業協同組合  
連合会  
理事長  
井上静夫氏

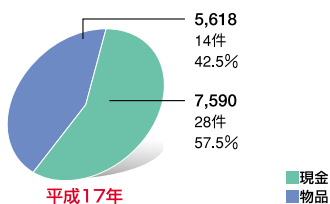
## 子どもの事故防止に全力で。

山形県遊連では駐車場内外での子どもさんの事故ゼロを重点目標の一つと取らえ、巡回用のジャンパーを夏・冬用の2タイプを用意、一年を通し店舗スタッフによる駐車場の巡回監視を行っています。結果、事件・事故の防止に大きな効果を発揮し発生を未然に防いだ事例が毎年報告されています。今後も大切な命を守るため全力で取り組みます。

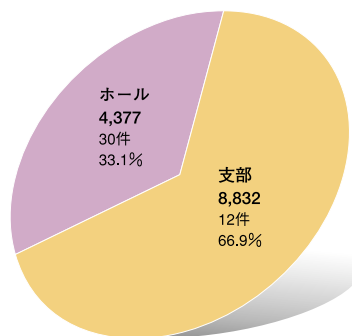
■ 年別 拠出額と拠出件数



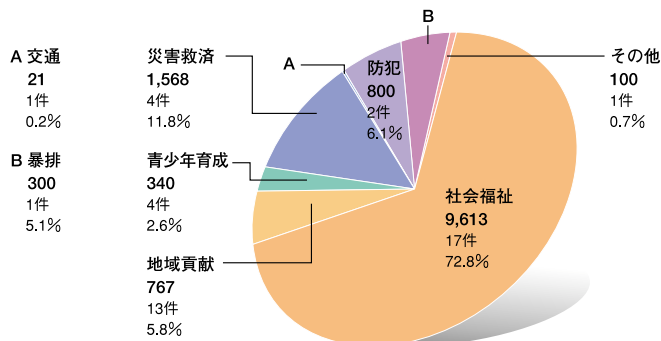
■ 平成17年 現金・物品の割合 (単位:千円)



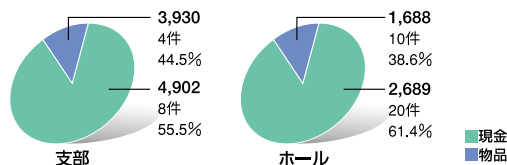
■ 平成17年 拠出元別 拠出額と割合 (単位:千円)



■ 平成17年 分野別 拠出額と割合 (単位:千円)



■ 平成17年 拠出元別 現金・物品の割合 (単位:千円)



## ●ホームヘルパー活動車が活躍

鶴岡遊技業協同組合では、訪問介護活動用として毎年鶴岡市役所・三川町役場等に在宅福祉活動自動車を3~4台贈呈しており、ホームヘルパー活動車として活躍している。

- 山形地区少年補導員連絡会に自転車盗難防止用ワイヤー寄贈
- 米沢市社会福祉協議会 米沢市・川西防犯協会等に380万円贈呈
- 酒田市社会福祉協議会等に134万円贈呈



在宅福祉活動自動車の贈呈

## 都道府県データ

# 福島県

- 社会貢献活動拠出額……………30,183,182円
- 社会貢献活動拠出件数……………166件

- 総人口……………2,091,223人
  - 男性……………1,016,588人
  - 女性……………1,074,635人
  - 人口密度(1Km<sup>2</sup>当たり)……………152人
  - 世帯数……………709,347世帯
- ※総務省国勢調査資料より(17年10月)

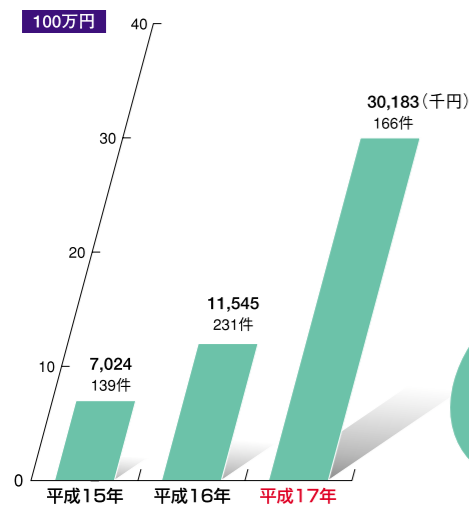


福島県遊技業協同組合  
連合会  
理事長  
金井太河氏

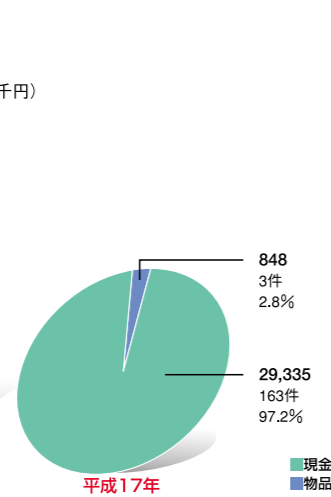
### 地域と密着し、愛される業界を目指す。

本県は、ホールがコミュニティセンターとして定着できるよう、祭事・防犯活動等に協賛するとともに諸行事に積極的に参加し、社会と共生する活動に取り組んでいます。また、福島県が推進する日韓経済・文化交流及び親善友好活動に積極的に取り組んでいるほか、福島空港の福島・ソウル定期路線の開設に協力しました。

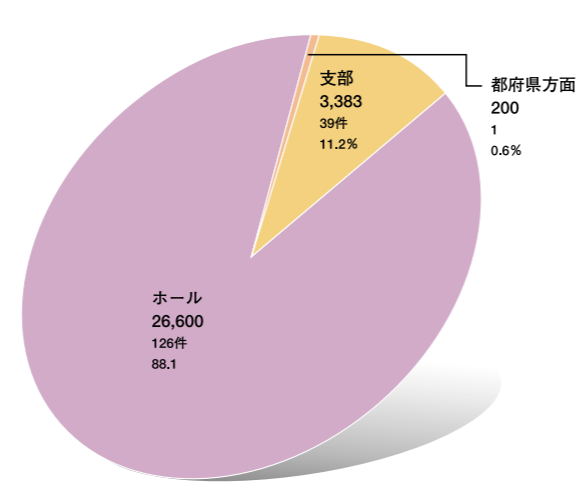
■ 年別 拠出額と拠出件数



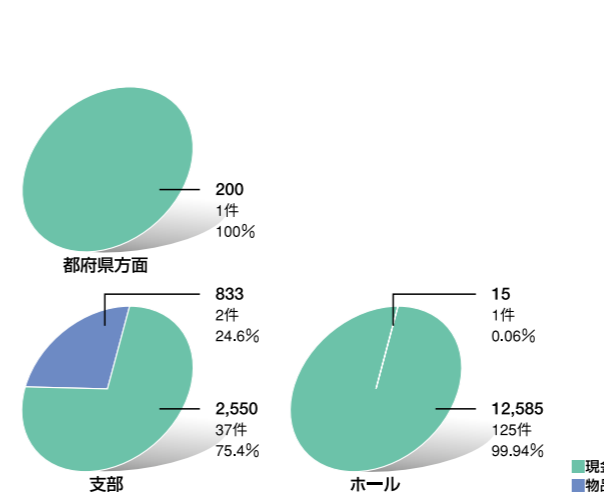
■ 平成17年 現金・物品の割合 (単位:千円)



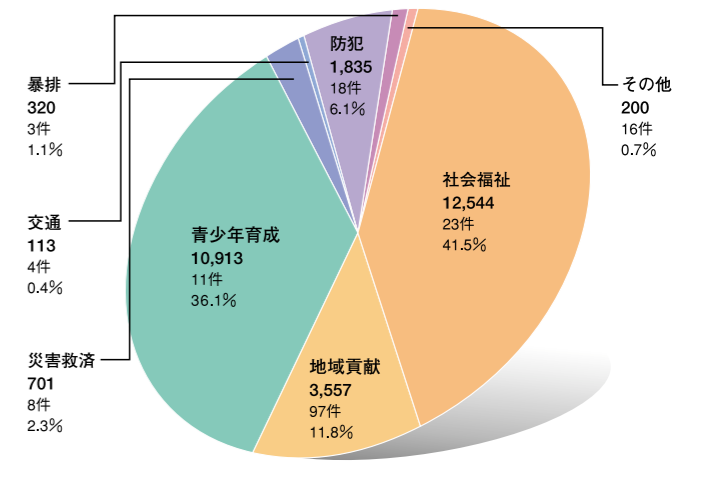
■ 平成17年 拠出元別 拠出額と割合 (単位:千円)



■ 平成17年 拠出元別 現金・物品の割合 (単位:千円)



■ 平成17年 分野別 拠出額と割合 (単位:千円)



### ●子どもたちのために防犯協会連合会に防犯ブザー2,000個を寄贈

白河地区遊技業組合は、子どもたちの防犯対策となる「管内の小学生及び女子中学生全員に、防犯ブザーを配布する運動」に積極的に協賛し、福島県白河地区防犯協会連合会に防犯ブザー2,000個を寄贈した。



防犯ブザーの寄贈 いただいた感謝状

### ●青少年の健全育成並びに高齢化社会対策に寄付

県遊技業協同組合連合会の組合員である(株)アラジンの社長吉村徳太郎氏が郡山市に高齢化社会対策基金として1千万円を寄付した。



原市長に小切手を手渡す

### ●歌劇団の公演に協賛金を寄贈

文化や芸術を通じ相互理解を深めることを目的とし金剛山歌劇団の福島県公演実行委員会に協賛金を寄贈した。



寄贈した防犯ブザー

### ●新潟県中越地震の復興支援として義援金を寄付

- 福島県総合社会福祉基金へ寄付
- 日韓両国の教育財団に寄付
- 各地区祭事等行事に対する寄付
- 青少年育成事業に寄付
- 福島地区及び北地区防犯協会に防犯基金として寄付
- スマトラ沖地震等災害救助義援金の寄付
- 暴力団排除活動に賛同し支援金として寄付
- 交通安全活動に対し活動資金を寄付
- 市観光課に花火大会の資金として寄付
- (財)福島民報厚生文化事業団に愛の小箱寄付金を寄贈
- 日本赤十字福島支部に寄贈
- 車上狙いや子どもたちの安全を守るため青色回転灯を寄贈